

2010年2月26日

生駒市議会
議長 中谷 尚敬 殿

団体名

住所

親子で使用する公共施設の利用料免除を求める請願書

今年4月から公民館等の使用料が改訂されると広報で伝えられました。

私たち新日本婦人の会親子リズムは、生涯学習グループに登録し、市の行事にも協力しながら、公民館等を無料で使用させていただいています。子どもには何かとお金もかかるし、雇用が不安定で収入も増えない中、たいへん助かっていました。

子育てには楽しみも心配もいっぱいありますが、親子リズムのお母さんたちと話すことで安心できます。子どもは、異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶ中で自然に社会性を身につけていきます。親子リズムは、幼稚園や保育園に入る前にいろんな人とふれあえる貴重な場所です。

リズムで、誕生会やお散歩、絵本の読み聞かせや学習、季節の行事などを企画します。リズムを通して、親子の生活は豊かになります。子どもとのふれあいに集中できる時間でもあります。一人ぼっちで悩んでいるお母さんに一緒に輪の中に入ってほしい、週一回集まって親子で生き生き過ごしたいというのが私たちの願いです。

また、子どもたちの体操をリードしてくださる方、ピアノで生演奏をしてくださる方、絵本を読み聞かせてくださる方など、リズムにはいろんなサポーターさんがきてくださいます。先輩のお母さん方に随分助けてもらっています。いろんな年代の人たちが、子どもたちの健やかな成長を願って、力を合わせているのです。

せっかくこんな風に親子リズムを運営しているのに、公民館が有料になると、ぎりぎりの生活でもこのリズムだけは参加しようと思っているお母さんは、来にくくなってしまいます。

新政権は、子育て支援に力を入れています。地方自治体としても、子育てしやすい環境作りに特段の配慮をいただきたいものです。生駒市は、乳幼児の医療費無料化、妊産婦健診助成、ヒブワクチン接種の補助など子育ての先進市だと感じていました。親子リズムの貴重で楽しい時間をこれからも続けられるように、親子で利用するときには今まで通り、公民館、公共施設の利用料を免除していただくよう請願いたします。